

理事会 議事録

日時：令和6年7月18日（木）19時から 場所：富山城南病院

参加者：齋藤、桐山、吉波、大平、渡邊、塚田、水島、中川、能登、堀口、田中、森  
欠席者：丁子、小倉

《報告事項》

1. 県士会関連事業

1) 新組織体制について

事務局長 塚田 大紀 富山城南病院

総務部 吉波

財務部 塚田

渉外部 吉波

福利厚生 田中

広報部 塚田

システム部 塚田

企画調整局長 堀口 明美 谷野呉山病院

企画調整部 堀口

事業局長 桐山 由利子 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

普及指導事業部 渡邊

制度対策部 保健委員会 田中

生活支援推進局長 桐山 由利子 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

生活作業療法委員会 水島

福祉用具支援事業委員会 桐山

MTDLP 推進委員会 能登

運転と作業療法 丁子

新川地区 大平

富山地区 桐山

高岡地区 森・齋藤

砺波地区 田中

学術局長 大平 正和 あさひ総合病院

基礎医学部会 水島

高齢者支援部会 田中

精神障害部会 堀口

身体障害部会 水島

発達障害部会 桐山

教育局長 能登 健司 かみいち総合病院

生涯教育部 能登

臨床実習 中川

## リハビリテーション専門職普及支援室

地域リハ 齋藤

災害リハ 大平

訪問リハ 齋藤

リハビリテーション専門職協議会 齋藤、大平、塚田

## 2. 日本作業療法士協会関連

### 1) 意見交換会および工程表に関する意見について

工程表は提出済

意見交換会について相談 ー他県士会の議事録を参考にして富山県士会からの意見の集約方法を検討し協会への意見をまとめて交換会に臨む

### 2) 令和6年度第1回 協会・士会委員会

### 3) 5歳児健診研修 7月28日(日) 13時から16時半

桐山氏が派遣調整中

発達期からの支援をしていかないとならないので各自の仕事の領域を広げるためにも、分野を問わず参加を促す

保健センター事業のため公立病院のOTに声をかける

検診への参加状況：南砺市のOTが3ヶ月検診に参加している

### 4) 6月3日地震発生について

OT協会より被害状況の問い合わせあり、状況を報告した

## 3. 富山県関連

### 1) 福祉用具専門相談員協会 介護フェス 9月19日 於：砺波市鷹栖のスリーティーで開催

パネルディスカッション 選択制(杖、歩行補助具、スロープ)とモニタリングについて

訪問リハ(四十物氏)に派遣者を呉西地区OTに限定し調整依頼済、返事待ち

### 2) フレイルフェス 10月 於：ファボーレ

専門職協議会会議にて検討しOT士会は参加予定

市町村の取り組みの紹介

### 3) 東海北陸作業療法学会 脳卒中関連の座長依頼

長江氏(県リハ)より選出、手続きは齋藤会長

### 4) 田畑氏の後援会を結成

世話人会に会長出席

## 4. 検討事項

### 1) 旅費交通費規定について

県内外の交通費は1キロ20円で計算し上限1000円をなくし、片道30km以上の場合には必要に応じて高速道路を利用した場合は実費を支払う

宿泊費の上限を協会に合わせて変更する

### 2) 名刺新デザイン：承認され必要数を聞いて発注

- 3) 昨年度の学会演題登録システム費用未払いと今年度の費用値上がり  
昨年度の演題登録システム費用 44,000 円は次年度学会予算の仮受金から支払う  
今年度は値上がりし 88,000 円だが利用していく
- 4) 県学会参加費徴収方法について  
Peatix (ピーティックス) を利用する
- 5) 県学会の発表者を増やしていく必要がある  
学会発表を増やすために部会や委員会で後押しして育てていく  
現職者研修で事例報告会を行いそれを手直しして県学会につなげていっていたが、最近では報告会が学会に近すぎて発表につなげられないので現職者研修会の流れを調整し早めに事例報告会を行う
- 6) 部会配属の在り方について  
部会配属の時期は新入会時に割り振りをするのが適切か  
数年経験を積んでから希望に基づき移動する
- 7) 部会活動  
コロナ前に行っていたように、部会での研修会開催のみならず、その研修会開催に向けての勉強会等を再開し、そのような繋がりの中で学会発表につなげていく
- 8) 次期学会 富山北地区担当  
学会長：護摩堂氏（富山リハビリテーション医療福祉大学校）が了承

次回理事会：8月8日 19時より